

旬刊

土ごよみ

農事組合法人 マルツボ

茨城県かすみがうら市下稻吉 329-4

TEL0299-59-4595 FAX0299-59-4000

URL <http://www.marutsubo.or.jp/>E-mail chizuru.hirabayashi@marutsubo.or.jp

事務局 平林 千鶴

毎日暑い日が続きますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？マルツボでは、秋を目前に忙しい時期を迎えました。仕事が忙しいと、1日があっという間に過ぎていき、もう少し時間が欲しいなあ〜と、思いますね。そんな時期は眠気にもおそわれませんが、時間のある時季は、お腹一杯の昼下がりには睡魔におそわれ、つついぼーっとしてしまいます。

でも、余裕のある時にこそやらなければいけないことは、沢山ある！と常々思い、仕事に励む毎日です。

いよいよ梨の季節到来！

今年も乾いた喉を潤してくれる、みずみずしい梨の季節を迎えました。

今年は、7月から高温乾燥が続き、畑への水撒きが必要となり、手間が少しかかりましたが、食味は良好でした。時期も8月初めには収穫可能となり、立派に大きく成長した梨を見ることが出来ました。害虫は、ダニ、シンクイムシなどが、目立ちました。肌の弱い人は、梨の収穫をすると、かゆくてかゆくていられなくなります。目には見えませんが、ダニの影響だと思います。マルツボには売り物にはならない梨が沢山あるため、私はよく頂いて帰ります。喉が渴いたときに、つつい水変わりに2個くらいペロリと食べてしまいます。なんせ梨は約90%が水分ですから・・・地元ならではの贅沢な食べ方ですね。でも、たまーに大きな立派な梨を頂くと、その美味しさにびっくりします。



蕎麦の植え付け開始

8月中旬より、作付が始まりました。茨城と言えば、『常陸秋そば』です。全国に誇るブランド品種です。常陸とついているので、常陸大宮市、常陸太田市などを思い浮かべる方が多いようですが、常陸秋そばとは、品種のことで、今では、茨城県内のほぼ全土で栽培されています。香り、味わいに優れ、玄そばの最高峰と言われる品質を誇ります。マルツボでも平成23年より栽培を開始致しました。

前年の蕎麦の実をとっておき、撒きます



約40cm間隔に条撒きしていきます



かめさん発見！！

会社近くの田んぼへ向かう小さな橋の上を何かが動いているではありませんか。よく目を凝らしてみると、25cm位のなかなか立派なカメでした。人が近づくとサッと手足をひっこめ静止。しばらくの間遠いところから見ていると、人の気配を感じなくなったのか、一目散に田んぼの方へと帰って行きました。その素早い事！カメって意外とのろまじゃあなかったんだなあ・・・

